

29年度指導方法の課題分析と具体的な改善策及び補充指導などの計画 教科 音楽

学年	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充・発展指導計画
1年	<p>変声期の特性に応じた発声</p> <p>音楽を形づくる基礎的な要素の理解</p> <p>音楽のよさや美しさを楽しみながら味わって聴き、感じたことを言葉で表現することができる力を養う</p>	<p>男子への発達段階を考慮しながらの発声の個別指導と校歌斉唱を取り入れた発声</p> <p>強弱・リズム・旋律線・テクスチャの確認</p> <p>ジャンルを問わず多様な音楽に触れさせることで耳を育て、感じたことを文章として表現させる</p>	<p>自分や周りの発声、CDの音声、ピアノの音程に耳を傾け、腹式呼吸や声への理解を深めさせる</p> <p>基礎的音楽要素を確認し、それを用いて音楽表現に繋げていく</p> <p>オーケストラ鑑賞教室等で様々なジャンルの音楽を味わい、楽器への理解を深め、曲の背景や特徴を鑑賞文にする</p>
2年	<p>表現と鑑賞の領域をバランスよく配置する</p> <p>音楽の諸要素や構成、背景や歴史を理解しながら鑑賞し、自分の想いや意図、批評を言葉で表現する力を養う</p> <p>和楽器やアルトリコーダー等を通して、基本的な奏法を身につけ、楽器に触れる楽しさを養う</p>	<p>4領域の内容を関連づけた教材の作成と学習活動の工夫</p> <p>表現や鑑賞教材として、自らの想いや意図を言語で表現できるワークシート作成や意見交換の活動を取り入れる</p> <p>個別指導やグループ活動を多く取り入れながら、楽器に対する苦手意識をなくさせるように繋げていく</p>	<p>学校行事や儀式的行事を通して音楽活動の発展に結びつけていく</p> <p>身体表現を取り入れた表現活動を多く取り入れ、表現の幅を広げる</p> <p>各楽器の特色や特性を知り、個別指導を通しながら、全員が楽曲を演奏できるようにしていく</p>
3年	<p>多種多様な音楽を幅広く知り、これらを自らの音楽表現に生かせる力を育てる</p> <p>日本の音楽の歴史や伝統音楽に触れ、日本を愛好する心を育てる</p> <p>西洋音楽史の学習を通し、音楽の歴史や音楽の持つ力を理解し、音楽を深く聴き味わう心情を育てる</p>	<p>4領域の内容を関連づけた教材の作成と学習活動の工夫、他教科との関連づけを行う</p> <p>音楽が日本の文化の表現に深く関わっていることに気づかせ、歴史や伝統の中で音楽が人にもたらしてきた力を理解させる</p> <p>生涯にわたって音楽を愛好し、自分の言葉で表現、理解する力を育てるため、根拠をもって音楽を聴き、批評文を書かせる</p>	<p>学校の音楽行事活動の中で、リーダーシップとしての意識づけを通して、音楽表現技術の向上に高める活動に結びつける</p> <p>舞台マナーや鑑賞マナーを身につけさせる</p> <p>楽曲に込められたメッセージや、背景を理解し、音楽の諸要素と関連づけられる力を養い、人の心に作用している音楽の力を気づかせる</p>